

様々な経験ができる職場

私は令和4年4月に採用となり、医学部・病院事務部医事課収納・債権係に所属しています。私の仕事は、主に医学部附属病院における収入の入金管理をすることです。

お金に関わる業務は、正確さや責任の求められる仕事であるためはじめは不安でしたが、上司や先輩方のサポートも厚く、安心して業務に取り組むことができます。

また収納・債権係は病院の支払いの窓口でもあるため、直接患者さんの対応をすることもあります。患者さんと窓口でお話をしたり、電話で対応する機会が多く、やりがいを感じています。ほかにも、病院の収入は患者さんの支払いだけでなく、保険会社や製薬会社、弁護士事務所からの入金など様々です。他業種の方のお話を聞く機会も多く、初めて経験することばかりです。

採用前は自分が医療の分野で働くことになるとは想像もしていませんでしたが、日々新しい知識が増え自身の成長を感じることができています。

これから皆さんと一緒に高知大学で成長できることを楽しみにしています！

